

会議録（案）

| | |
|--|--|
| 会議の名称 | 西東京市立ひばりが丘中学校建替協議会（第9回会議） |
| 開催日時 | 平成27年10月23日（金） 午前10時から午後0時7分まで |
| 開催場所 | 西東京市立ひばりが丘中学校 1階 視聴覚室 |
| 出席者 | <p><委員> 沼本禧一、長濱美玲、鈴木愛、鱒淵静枝、河野美晴、早川肇、葛生泰子、吉村美穂子、梅原后代、肥沼秀子、江田菊代、佐藤裕子、住田佳子、水野伸一郎、井上雅子、勝見俊也</p> <p><事務局> 南里由美子（教育部特命担当部長）、早川礼成（教育企画課長）、倉本直子（教育企画課企画調整係長）、和田克弘（教育企画課企画調整係主査）、福井光（教育企画課企画調整係主事）、等々力優（学校運営課長）、福田勇吾（学校運営課長補佐（施設係））、名古屋勇（学校運営課施設係長）、稲村敬史（学校運営課施設係主任）、近藤均（学校運営課保健給食係長）、西川幸延（教育部統括指導主事）、町田宏（教育支援課特別支援教育係長）、今野雅行（建築営繕課建築営繕係主査）</p> |
| 傍聴者 | 0人 |
| 議題 | <p>1 開会</p> <p>2 会議録の確認</p> <p>3 （仮称）第10中学校建替基本プラン等について（前回会議からの報告）</p> <p>4 「ひばりが丘中学校建替えに関するアンケート」調査結果について</p> <p>5 （仮称）第10中学校基本設計（案）について</p> <p>6 その他</p> <p>7 閉会</p> |
| 会議資料の名称 | <p>資料1 西東京市立ひばりが丘中学校建替協議会（第8回会議）会議録（案）</p> <p>資料2 （仮称）第10中学校建替基本プラン（案）</p> <p>資料3 （仮称）第10中学校建替基本プラン</p> <p>資料4 「ひばりが丘中学校建替えに関するアンケート」調査結果報告書</p> <p>資料5 西東京市（仮称）第10中学校基本設計（案）検討資料</p> |
| 記録方法 | <input type="checkbox"/> 全文記録 <input checked="" type="checkbox"/> 発言者の発言内容ごとの要点記録 <input type="checkbox"/> 会議内容の要点記録 |
| 会議内容 | |
| <p><○発言者：発言内容></p> <p>開会</p> <p>議題2 会議録の確認</p> <p>○会長：第8回の会議録（案）について事前に送付しているが、訂正すべき箇所などがあれば発言願いたい。</p> <p>○委員：（異議なし）</p> <p>○会長：何も無いようなので正式な会議録とする。</p> | |

議題3 (仮称) 第10中学校建替基本プラン等について (前回会議からの報告)

- 事務局：資料2及び資料3に基づき前回会議からの経過について説明。
- 委員：設計を委託している業者がいわゆる経営破綻したということが議会で報告されたと聞いたがどうなのか。
- 事務局：民事再生法の適用の申請をしたということである。しかし、この設計業務に携わっている人員や業務自体もそのまま引き継がれるため、実態としては何も変更がないと受け取っていただいても結構である。その旨相手方から確約いただいているので、心配しないでいただければと思う。
- 会長：この協議会は滞りなく進められるとのことで、御理解いただきたい。

議題4 「ひばりが丘中学校建替えに関するアンケート」調査結果について

- 事務局：資料4に基づき説明。
- 委員：ひばりが丘中学校の跡地の活用の検討の際に、このアンケートが活用されることを要望したい。
- 会長：あくまでこのアンケートは、移転後の校舎について問うたものであるが、参考としていただけるよう意見として承りたい。
- 委員：この資料は、意見の多い順に羅列されているが、少数意見の中にも貴重な意見があるので、積極的に取り入れてほしい。また、建てた学校は長く使い続けることになるので、未来性を持たせた学校づくりをしてほしい。
- 会長：今お話のあった先を見据えた視点と、これまでにひばりが丘中学校が脈々と受け継いできた伝統もあるので、それを融合して検討してまいりたい。

議題5 (仮称) 第10中学校基本設計(案)について

- 事務局：基本設計(案)の検討の流れについて説明。
- 会長：本日は、基本設計(案)の検討について、基本設計等の委託業者の方に来ていただいている。具体的な案について説明をお願いします。
- 業者：資料5に基づき説明。
- 委員：建設地周辺に数十棟の住宅が建設される。また、建設地周辺の田無第二中学校の通学区域に住んでいる方は、距離面や安全面を考慮して新しい学校に行くという声を聞いている。そのため、新しい学校の人数が増えるのではないかと懸念している。
- 事務局：市もこのエリアの人口増加について丁寧に見ている。開発の情報があった場合は、庁内で共有しており、業者に対しても、計画が出た時点で住宅の価格帯等を聞いて把握している。また、都の持っている児童の出現率のデータ及び市独自のデータを踏まえて、現在もこれからも推計を行っている。全ての子どもたちが校舎に入れて教育環境が確保されるよう、万全の体制を整えていることを御理解いただければと思う。
- 委員：特別支援学級について今回新しく設置されるということになると思うが、改めて説明いただければと思う。
- 事務局：本件については、この協議会で御意見をいただくとともに並行して庁内会議でも検討を進めていたものである。今後については、色々な面で適切な配慮が必要なため、調整をさせていただきたい。
- 会長：この案では、特別支援学級は1階に設置されており、近くに特別教室もあることを踏まえると、1階だけで教育活動が展開することができ、恵まれている環境であると感じている。
- 委員：この特別支援学級は、中原小学校が校舎を使っている時は中学生対象のものとなるか。

- 事務局：中原小学校が校舎を使っている時は、中原小学校の特別支援学級が入ることになる。
- 委員：給食室についての進展はあったか。
- 事務局：中原小学校が校舎を使っている時は、敷地内で給食を作ることになる。中学校として使う時については、検討中である。校舎内に給食室を作るとした場合には、配膳室と多目的室の位置になると想定される。
- 事務局：ひばりが丘中学校フィールドワーク及びグループディスカッションの内容、方法について説明。
- 会長：それでは、各グループ実施をお願いします。

＜フィールドワーク及びグループディスカッション開始＞

【フィールドワーク及びグループディスカッションのテーマ】

◆ひばりが丘中学校の良いところ・残したいところ・改善したいところ

- ①グループ：勝見 俊也、長濱 美玲、早川 肇、葛生 泰子、肥沼 秀子、
江田 菊代、佐藤 裕子、住田 佳子
- ②グループ：水野 伸一郎、沼本 禧一、鈴木 愛、鱒淵 静枝、河野 美晴、
吉村 美穂子、梅原 后代、井上 雅子

※両グループは、テーマに基づき、ひばりが丘中学校内を校長及び副校長の案内のもとに視察し、その後、グループディスカッションを行って意見をまとめた。事務局職員は、両グループに対し適宜事務補助、質問対応を行った。

＜フィールドワーク及びグループディスカッション終了＞

- 事務局：両グループより発表をお願いします。
- 会長：①グループの意見の発表。
- 副会長：②グループの意見の発表。
- 事務局：たくさんの御意見をいただき感謝する。今後の検討とさせていただきたい。

議題6 その他

- 事務局：次回会議の日程・場所の確認。

閉会